

※ 網掛けのない部分が計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童生徒像含む）

(1) 基本目標

人間尊重の精神を基盤として、知・徳・体の調和のとれた高い知識と豊かな心を持ち、たくましい人間を育成する。

(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

- ① 心豊かな生徒
- ② たくましい生徒
- ③ 自ら学ぶ生徒

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

テーマ 「潤い・張り・輝きあふれる教育活動の実践による生徒の育成

—学校・家庭・地域の連携と協働を通して—

知識基盤社会の時代といわれる21世紀を生きる人間にとって、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視した「生きる力」をはぐくむことは、ますます重要である。歴史と伝統及びよき校風を大切につなげ発展させ、人間尊重の教育を推進し未来を切り拓く意欲や豊かな創造性の育成に努め、創意ある教育課程を編成して、潤い・張り・輝きあふれる教育活動を全職員が一致協力して実践し、生徒が自ら主体的に心を耕し、体を鍛え、学力を高め、教育目標を達成する。

このように生徒がいきいきと主体的に取り組む教育活動の実践のため、「教師力・学校力を高めること」、「学校の公開及び学校の情報の発信に努めること」、「家庭・地域・企業と連携や協働を行うこと」などを意図的・計画的に実行する学校経営を推進し、保護者・地域住民から信頼される魅力ある学校づくりに努める。

3 学校経営の方針（中期的視点）

(1) 新指導要領への移行を踏まえた学習指導の推進（知）

各教科等年間指導計画に、次の具体策や工夫を明記し、授業の中での具体的な取り組みを継続するとともに、家庭と連携や協力を進め読書や家庭学習の習慣化を図る。

- ・基礎・基本の確実な定着を図るための具体策
- ・課題解決能力（思考力・判断力・表現力）の育成を図るための具体策
- ・小中一貫教育の視点に基づいた系統的・発展的な指導の工夫
- ・言語活動や学校図書館教育の充実を図るための指導の工夫

(2) 人間力や道徳性の育成（徳）

「返事・あいさつ・思いやり」を合言葉に、学校・家庭・地域で連携協力して人間力や道徳性の育成を図る。また、学校行事、生徒会活動、学級活動、体験活動、部活動等の計画立案・運営に際して、生徒の建設的な意見が反映され主体性や創造性を発揮できる機会を意図的に設定し、生徒が自ら判断し社会性や人間性を発揮して社会人・職業人として生きていくための力を育成する。

(3) 家庭・地域との連携を図った食育・健康教育の推進（体）

家庭や地域の協力をしながら、「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的な生活習慣の確立を図るとともに、保健体育や家庭科を中心とした教科の学習や学級活動、食に関する指導（給食指導も含む）などを関連付けながら食生活や健康や体力増強の指導を実践して、健康的な生活をしようとする意欲・態度を育成し実行させる。

4 今年度の重点目標（短期的視点）

（学校運営）

- ・「魅力ある学校づくり地域協議会」などによる保護者や地域からの意見の反映
- ・地域の教育力を活用しての学校・家庭・地域の連携・協働体制づくり

（児童生徒指導）

- ・規範意識と社会的マナーを身につけ、正しい判断力に基づいた行動のできる生徒の育成

（健康・体力）

- ・自分の体に関心を持ち、進んで健康・体力の向上に努める生徒の育成
- ・食育に関心を持ち、進んで健康的な食生活を送ろうとする意欲や態度をもった生徒の育成

（学習指導）

- ・基礎学力の定着と個に応じた指導の充実
- ・特別支援教育の視点に基づいた指導法等の工夫と実践

5 自己評価（Aは共通評価指標、Bは学校独自評価指標）

（評価指標の〔全〕は、全体アンケート実施）

（「主な具体的な取組の方向性」には、A 拡充 B 継続 C 縮小・廃止、を自己評価時に記入）

項目	評価指標	主な具体的な取組	方向性	評価
教育全体の状況	<p>A1 学校は、活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。〔全〕</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「自分は、今の学校が好きである」 ⇒ 生徒の肯定的回答 80%以上</p>	<p>居がいのある学校をめざし、生徒が主体的に活動できる場をより多く設定し、自尊感情を育成する。</p>	B	<p>【達成状況】</p> <p>⇒「学校が好きである」の肯定的評価が82.9%で、数値目標の80%を上回っている。また、前年度の80.9%から2ポイント向上した。</p> <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意図的、計画的に生徒一人一人の活躍できる場や認める機会を設定し、生徒の努力や成果を正しく評価し、自尊感情を育成することに努めたい。
	<p>A2 教職員は、組織の一員として誠実で熱心に教育に当たっている。〔全〕</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「先生は、大切なことをしっかり教え、熱心に指導してくれる」 ⇒ 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>特別支援教育やカウンセリングの手法を生かし、生徒一人一人の良さを伸ばせるよう指導法の工夫・改善を図る。</p>	B	<p>【達成状況】</p> <p>⇒「先生は、大切なことをしっかり教え、熱心に指導してくれる」の肯定的評価が87.3%で、数値目標の85%を上回っている。また、前年度の85.3%から約2ポイント向上した。</p> <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の心にうったえる指導が効果的に作用し、生徒を伸ばそうとする教職員の思いが伝わりつつある。さらに教職員の指導技術を向上させ、生徒一人一人の個性の伸長に向け努力する。
	<p>A3 生徒は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。〔全〕</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「生徒は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」 ⇒ 生徒の肯定的回答 75%以上</p>	<p>良い面は大いに認めることを基本としつつ、場面に応じた適切な行動ができるよう、具体例を示しながらの指導を実践する。</p>	A	<p>【達成状況】</p> <p>⇒「生徒は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」の肯定的評価が56.4%で、数値目標の75%を大きく下回っている。前年度の54.0%から約2.4ポイント向上した。</p> <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業と生活のきまりやマナーを守ることについて、社会の一員として、行動に責任が持てる生徒をめざし、指導方法等を見直す必要がある。

	<p>A4 分かる授業やきめ細かな指導で学力向上を図っている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「先生方の授業は、分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる」 ⇒ 生徒の肯定的回答 75%以上</p>	<p>授業のねらいや身に付けたい力を示すとともに、生徒の学習活動をより活発にするための指導法の改善を図る。</p>	<p>A 【達成状況】 ⇒「先生方の授業は、分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる」の肯定的評価が73.8%で、数値目標の75%を下回っている。前年度の68.8%から約4ポイント向上した。</p> <p>【次年度の方針】 ・分かる授業については、数値目標に達していないものの、前年度より4ポイント向上した。学業指導と全教科共通の指導の在り方などを改善し、プロの教員としての資質向上をめざし、生徒一人一人の学力向上に向けた学習指導の充実を図りたい。</p>
	<p>A5 日課、授業、学校行事など教育課程は、適切に実施されている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校の日課・授業・行事などは、適切に実施されている」 ⇒ 保護者の肯定的回答90%以上</p>	<p>教育課程表に基づいた授業時数を確保する。</p>	<p>B 【達成状況】 ⇒「学校の日課・授業・行事などは、適切に実施されている」の肯定的評価が94.2%で、数値目標の90%を上回っている。また、前年度の88.8%からは約5.4ポイント上回っている。</p> <p>【次年度の方針】 ・前年度は新型インフルエンザ流行により、各種行事の延期・中止・縮小などの影響があったが、今年度は計画に基づいた教育活動が実施できた。平成24年度からの新学習指導要領の完全実施があるが、次年度においても生徒にとってゆとりがあり、適切な教育課程編成に努めたい。</p>
<p>学校運営の状況</p>	<p>A6 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、「地域の学校づくり」が進められている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」 ⇒ 保護者および地域住民の肯定的回答90%以上</p>	<p>各種たよりやホームページを生かし情報を積極的に発信し、保護者・地域との連携を推進する。</p>	<p>A 【達成状況】 ⇒「学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」の保護者の肯定的評価が91.6%で、数値目標の90%を上回っている。地域住民が77.7%で数値目標の90%を下回っている。</p> <p>【次年度の方針】 今年度、各種たよりやホームページの積極的活用により保護者への情報発信に成果を挙げた。学校だよりは、校区内自治会へ回覧板を通して情報発信をしているが、まだ浸透されていないと考える。次年度は引き続き地域の方にも学校の取組に関心を持っていただけるよう工夫・改善を図りたい。</p>

<p>A7 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った取組が推進されている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」 ⇒ 保護者および地域住民の肯定的回答80%以上</p>	<p>「地域協議会」との連携を密にし、地域の教育力を学校に定着させる。</p>	<p>A 【達成状況】 ⇒「学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」の保護者の肯定的評価が78.0%で、数値目標の80%を下回っている。地域住民が66.6%で数値目標の80%を下回っている。</p> <p>【次年度の方針】 ・特に家庭・地域との連携に努力していきたいと考えている。生徒の育成に必要な連携の在り方を探るとともに、実践していきたいと考える。</p>
<p>A8 校内は、学習にふさわしい環境となっている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、清掃が行き届き、学習しやすく潤いのある環境である」 ⇒ 保護者の肯定的回答75%以上</p>	<p>清掃・美化活動の充実を図るとともに、施設・設備の点検・修理を迅速に実施する。</p>	<p>B 【達成状況】 ⇒「学校は、清掃が行き届き、学習しやすく潤いのある環境である」の肯定的評価が73.0%で、数値目標の75%を下回っている。また、前年度の69.2%とから3.8%向上した。</p> <p>【次年度の方針】 ・引き続き清掃や奉仕活動についての見直しを図り、生徒自らが学校を大切にしよう心の教育の充実を図りたい。</p>
<p>A9 学校全体で、教職員一人一人の指導力向上に努めている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、教職員が互いに指導力向上に取り組み、指導の工夫・改善に努めている」 ⇒ 保護者の肯定的回答70%以上</p>	<p>授業力向上をめざした校内研修を実施する。</p>	<p>A 【達成状況】 ⇒「学校は、教職員が互いに指導力向上に取り組み、指導の工夫・改善に努めている」の肯定的評価が57.6%で、数値目標の70%を下回っている。また、前年度の56.2%からは1ポイント向上した。</p> <p>【次年度の方針】 ・教職員自らの率先垂範をめざし、教師自らが学び続け、その力を学校教育に反映できるよう資質向上をめざした校内研修の強化に努める。</p>
<p>B1 開かれた学校づくりを推進する。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、各種たより等で学校の様子を保護者へ知らせている。」 ⇒ 保護者および地域住民の肯定的回答90%以上</p>	<p>学校の様子を保護者へ知らせ、透明性の高い学校運営をめざし、理解と協力を得られるようにする。</p>	<p>B 【達成状況】 ⇒「学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」の保護者の肯定的評価が91.6%で、数値目標の90%を上回っている。地域住民が77.7%で数値目標の90%を下回っている。</p> <p>【次年度の方針】 ・今年度も、各種たより(学校だより・学年だより・学級通信等)やホームページの積極的活用により保護者への情報発信に成果を挙げた。次年度はさらに工夫・改善を図り学校の様子や生徒の活動状況をより多くの方々に関心を持っていただき理解をいただけるよう努力したい。</p>

教育活動の状況	<p>生 A10 自ら進んであいさつし、気持ちの良い言葉づかいをしている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「生徒はあいさつをしている」 ⇒ 生徒の肯定的回答 75%以上</p>	<p>教師やPTAが率先垂範し、あいさつ運動を推進するとともに、言語環境の整備に努める。</p>	A	<p>【達成状況】 ⇒「生徒はあいさつをしている」の肯定的評価が67.6%で、数値目標の75%を下回っている。また、前年度の63.3%より若干向上した。</p> <p>【次年度の方針】 ・教職員の率先垂範によるあいさつの励行や生徒会のあいさつ運動、PTAあいさつ運動をさらに連携・強化し、生徒相互にあいさつがしあえるよう校内の雰囲気作りに努めていきたい。</p>
	<p>B2 読書の習慣化を図り、心豊かな生徒を育成する。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「自分は、本（読書）が好きになった。」 ⇒ 生徒の肯定的回答 75%以上</p>	<p>学校図書館の整備を進めるとともに、年間を通して計画的に朝の読書を実践する。</p>	A	<p>【達成状況】 ⇒「自分は、本（読書）が好きになった。」の肯定的評価が72.2%で、数値目標の75%を下回っている。</p> <p>【次年度の方針】 ・朝の読書の時間では、どの学級においても静かに読書することが定着している。読書の醍醐味を伝える活動や学校図書館からの新刊案内をさらに工夫していきたい。</p>
健康・生活力	<p>A11 毎日朝ごはんを食べ、栄養のバランスを考えた食生活をしている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「自分は、給食を好き嫌いなく食べる」 ⇒ 生徒の肯定的回答 75%以上</p>	<p>学校栄養職員の各学級への関わりを増やすとともに食育の充実を図る。</p>	B	<p>【達成状況】 ⇒「自分は、給食を好き嫌いなく食べる」の肯定的評価が73.2%で、数値目標の75%を下回っている。前年度と同様である。</p> <p>【次年度の方針】 ・給食指導や学級活動、家庭科等を通しての食育が浸透してきた。さらに食への理解が深まるよう食育を充実させていきたい。</p>
	<p>B3 毎日朝ごはんを食べて登校する。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「自分は、毎日朝ごはんを食べている。」 ⇒ 生徒の肯定的回答 90%以上</p>	<p>学級活動や給食だよりを通して食の大切さを理解させるとともに各家庭へも協力を依頼する。</p>	B	<p>【達成状況】 ⇒「自分は、毎日朝ごはんを食べている。」の肯定的評価が95.0%で、数値目標の90%を上回っている。前年度の91.1%より向上した。</p> <p>【次年度の方針】 ・朝ごはんを食べることでの学習面や生活面への効果を考えさせるとともに、各家庭への理解と協力を引き続きお願いしていきたい。 ・「お弁当の日」を年間2回実施し、食育への関心を高めたい。</p>
学	<p>A12 授業に意欲的に参加し、基本的な学習態度・技能が身に付いている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「生徒は、先生や友達の話をよく聞くなど落ち着いて学習している」 ⇒ 生徒の肯定的回答 75%以上</p>	<p>分かりやすく成就感のもてる授業づくりに向けて学習指導の工夫改善を図る。</p>	A	<p>【達成状況】 ⇒「生徒は、先生や友達の話をよく聞くなど落ち着いて学習している」の肯定的評価が61.0%で、数値目標の75%を大きく下回っている。前年度の55.3%より向上した。</p> <p>【次年度の方針】 ・学習指導全般を見直し、教職員の授業力を向上させることと、生徒のルールやマナーの育成を組織的に取り組んでいきたい。</p>

	<p>B4 チャイムを守って授業にのぞんでいる。</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「自分は、チャイムを守って授業の準備をしている。」</p> <p>⇒ 生徒の肯定的回答 80%以上</p>	<p>学習や授業への切り替えを定着させるためにチャイム着席を励行する。</p>	A	<p>【達成状況】</p> <p>⇒「自分は、チャイムを守って授業の準備をしている。」の肯定的評価が85.0%で、数値目標の80%を上回っている。前年度の79.5%より若干向上した。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>・数値目標を上回ったが、まだ十分とは言えない。次年度は、生徒自ら主体的に行動できるよう、具体策を考えていきたい。</p>
本校の特色・課題等	<p>B5 居がいのある学校づくりのひとつとして生徒主体の学校行事に向け改善を図る。</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「自分は、体育祭や文化祭で一生懸命活動し役割を果たせた。」</p> <p>⇒ 生徒の肯定的回答 80%以上</p>	<p>学校行事等において生徒の自主的な活動を促し、生徒の自尊感情の育成や他者理解を意図的に推進する。</p>	A	<p>【達成状況】</p> <p>⇒「自分は、体育祭や文化祭で一生懸命活動し役割を果たせた。」の肯定的評価が88.7%で、数値目標の80%を上回っている。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>・本校の体育祭と文化祭では、多くの生徒が自発的に参加し役割を果たしている。このことをふまえ、他の行事や授業、学級の諸活動においても、生徒一人一人が主体的に活動し活躍できる場を増やせるよう、各種指導計画の見直しを図りたい。</p>

〔総合的な評価〕

全体アンケートの結果から、生徒からの評価の高かった項目（肯定的回答が80%以上）は、「自分は、今の学校が好きである」「先生方は、大切なことをしっかり教え、熱心に指導してくれる」「先生方は、生徒のことを考え、良いところを認めてくれたり、よく話を聞いてくれたりする」「自分は、学校での生活や様々な活動が充実している」「自分は、地域や企業の方々と一緒に活動したり勉強したりすることで、学習が充実し楽しい」「毎日朝ごはんを食べて登校する」「自分は、チャイムを守って授業の準備をしている」「自分は、体育祭や文化祭で一生懸命活動し役割を果たしている」であった。同様に保護者からの評価の高かった項目（肯定的回答が80%以上）は、「教職員は、あいさつや対応が丁寧である」「学校の日課、授業、行事などは、適切に実施されている」「学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」「生徒は、給食を好き嫌いなく食べている」「生徒は、休み時間や放課後などに積極的に活動している」「生徒は、体育祭や文化祭で一生懸命活動し役割を果たしている」であった。

教職員からの評価の高かった項目（肯定的回答が80%以上）は、「学校全体に活気があり、明るくいいきよとした雰囲気である」「教職員は協力し、教えるべきことをしっかりと熱心に指導している」「教職員は、分かりやすい授業や一人一人へのきめ細かな指導をしている」「学校の日課、授業、行事などは、適切に実施されている」「学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」「学校は、教職員が互いに指導力向上に取り組み、指導の工夫・改善に努めている」「生徒は、本（読書）が好きになった」「生徒は、毎日朝ごはんを食べている」「生徒は、体育祭や文化祭で一生懸命活動し役割を果たしている」であった。

反対に評価の低かった項目（教職員・保護者・生徒の肯定的回答がいずれも60%以下）は、「生徒は、きちんとした言葉づかいをしている」「生徒は、進んで挙手し、大きな声で発表するなど授業に対して積極的に取り組んでいる」であった。

前年度と比較してみると、保護者からの回答では19問のうち14問で前年度より肯定的評価が向上した。同様に、生徒からの回答では、19問のうち15問で前年度より肯定的評価が向上した。教職員からの回答では21問のうち11問で前年度より肯定的評価が向上した。

地域住民からの回答では、16問のうち12問で前年度より肯定的評価が向上したが、学校の様子が分からず回答できない項目が多かった。

6 学校関係者評価

- ・多くの項目で肯定的評価が向上している。マナー・あいさつ・学習面には課題がある。
- ・質問「生徒はあいさつをしている」の肯定的評価が67.6%で、数値目標の75%を下回っている。前年度の63.3%より若干向上した。このことについて次のような意見がだされた。あいさつ運動については地域ぐるみで取り組むべきものととらえている。我々大人も、朝、大きな声をだすと元気になる。あいさつ運動は学校だけでなく、地域社会全体で広げていけるとよい。地域のみなさんも、自分から進んで中学生へあいさつをかけてほしい。小学校では、不審者対策として知らない人につついていけないよう指導していることから、誰にでもあいさつすることについての矛盾がある。今後、小中学校と地域が協力して「あいさつの日」などを決めて活動することであいさつ運動はさらに浸透するのではないかと。しかしながらまずは、校内においてあいさつの励行を推進してほしい。
- ・質問「生徒は、チャイムを守って授業の準備をしている」の教職員の肯定的評価が38.0%に対して、生徒が85.0%という結果について、また、質問「学校は、清掃が行き届き、学習しやすく潤いのある環境である」の教職員の肯定的評価が40.4%に対して、保護者が73.0%、地域住民が77.7%、生徒が69.8%という結果について、教職員の評価との差が大きいことへの意見が交わされた。教職員は、マイナス部分が気になってしまう傾向が強いため肯定的評価が低いのではないかとということだった。教職員は、良い面は自信を持って受け入れてもよいとの意見があった。
- ・質問「教職員は、保護者や地域住民と連携・協働した教育活動に積極的である」について地域住民の肯定的評価が22.2%だったことについて、地域住民の学校への理解不足が指摘された。
- ・全体的に前年度より評価結果が向上している。引き続き工夫・改善を進めよりよい学校づくりをめざしてほしい。

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

- ・学校評価について、生徒・保護者・地域住民の多くの方々から回答をいただき感謝しております。本校では、前年度の学校評価をもとに改善を進めてまいりました。その結果、前年度に引き続き多くの項目で肯定的評価のポイントが向上しました。中には厳しいご意見や励ましのご意見、今後の方向性を示唆していただいたご意見などがありましたが、それらを真摯に受け止め、教職員一同、課題の改善に向けて努力してまいります。本年度の取組の一例を紹介しますと、あいさつ運動では、PTAによる年間50回の「下校時あいさつ運動」が実施でき、保護者の参加人数はのべ500名となりました。この取組が生徒の心や行動を動かし、徐々にあいさつのできる生徒が増えていきます。また、魅力ある学校づくり地域協議会においては、前年度新型インフルエンザの流行により実施できなかった「そば打ち体験教室」が開催され、本校校区内の方々160名の参加をいただき盛大に実施し、交流の場とすることができました。このように保護者や地域の皆様から得られる力はとても大きいと受け止めております。引き続き、保護者や地域の皆様の理解と協力を得ながら本校生徒の健全な成長のために努力してまいりたいと考えております。
- ・今回、評価の低かった項目、「生徒は、授業と生活のきまりやマナーを守っている」「生徒は、きちんとした言葉づかいをしている」「生徒は、進んで挙手し、大きな声で発表するなど授業に対して積極的に取り組んでいる」「生徒は、先生や友達の話をよく聞くなど落ち着いて学習している」については、引き続き重点課題として、これまでの指導方法等の見直しを図り改善に向けて全校一丸となって努力していきたいと考えております。また、向上し認められた点については、自信を持って成果を確認し、今後継続・発展につなげていきたいと考えています。今後は、よりいっそうの「開かれた学校づくり」を継続・発展させ、透明性の高い学校運営をめざすこととし、保護者や地域の皆様へは本校生徒の良さや成果を発信していくと同時に本校の改善すべき課題や学校運営上困っている点なども示しながら、ご指導やご協力をお願いしつつ「地域に根ざした愛される学校」をめざしたいと考えております。今後も皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。